

草津市全図 2

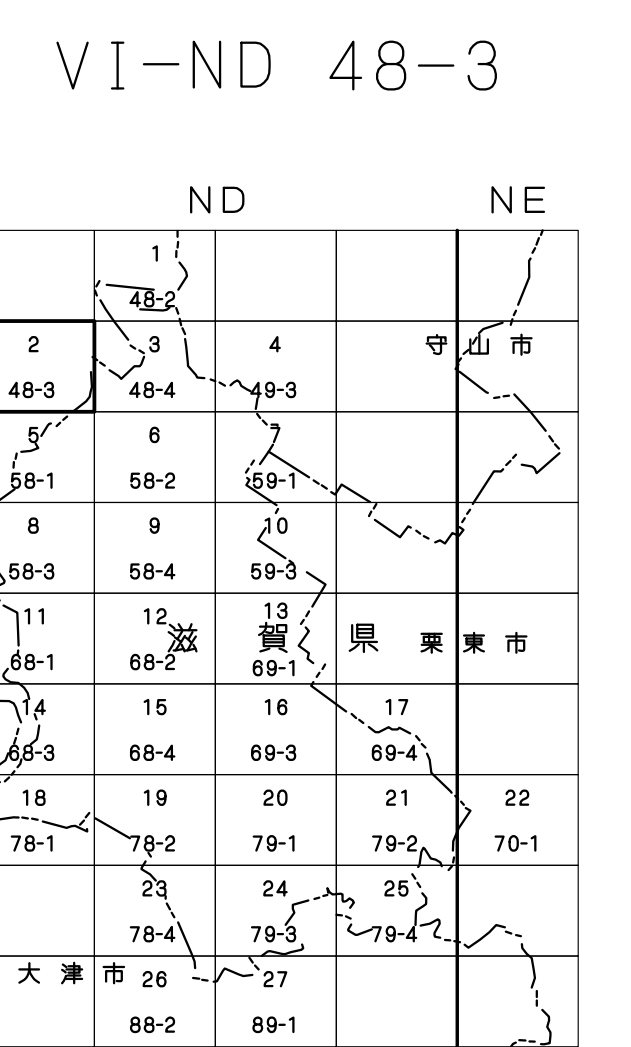
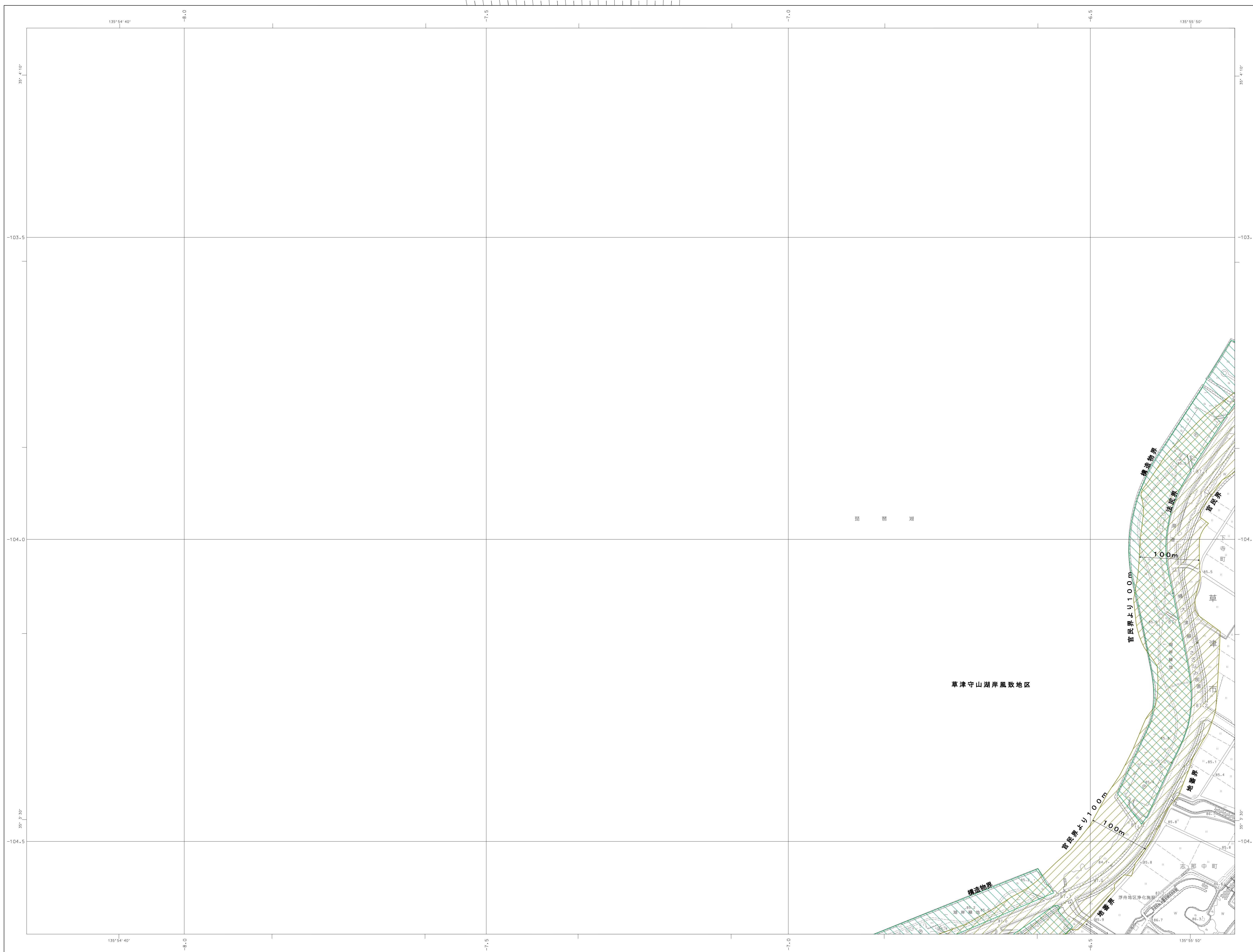
NO.107

凡例

——	都市計画区域界
——	市街化区域界
——	用途地域界
用途地域	容積率 建築物高さ
[第一種低層住居専用地域]	60/40 1.5m 10m
[第一種低層住居専用地区]	80/50 1.0m 10m
[第一種低層住居専用地区]	80/50 1.5m 10m
[第二種低層住居専用地区]	100/60 1.0m 10m
[第一種中高層住居専用地区]	200/60 — —
[第二種中高層住居専用地区]	200/60 — —
[第一種住居地区]	200/60 — —
[第二種住居地区]	200/60 — —
[近隣商業地区]	200/80 — —
[商業地区]	300/80 — —
[商業地区]	400/80 — —
[商業地区]	500/80 — —
[商業地区]	600/80 — —
[工業地区]	200/60 — —
[工業地区]	300/60 — —
[工業地区]	200/60 — —
[工業専用地区]	200/60 — —
[高度利用地区]	— —
[防火地域]	— —
[風致地区]	— —
[都市計画道路]	— —
[都市計画公園]	— —
[都市計画緑地]	— —
[地区区画区域]	— —
[再開発地区計画]	— —
[駐車場整備地区]	— —
[河川区域]	— —
[市街地再開発事業]	— —
[駐車]	— —

略号の説明

200% 容積率
1種住居 用途地域の種類
60% 建築物高さ



記号

[Symbol]	△ 37.2 三角点	[Symbol]	□ 門
[Symbol]	● 25.62 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	○ 42.3 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	● 25.6 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	○ 25.75 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 25.62 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	● 15.0 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	● 12.3 水準点	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 官公署	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 裁判所	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 検察庁	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 図書館	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 郵便局	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 消防署	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察署	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 支庁支庁	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 交番	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 消防団	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門
[Symbol]	△ 警察官	[Symbol]	□ 扉門

- (1) 平成10年 8月 撮影空中写真
- (2) 平成10年10月 現地調査
- (3) 平成10年10月 測影空中写真
- (4) 平成16年10月 現地調査
- (5) 平成16年10月 測影空中写真
- (6) 平成22年 4月 現地調査
- (7) 平成22年 4月 測影空中写真
- (8) 令和 4年 4月 現地調査
- (9) 令和 6年 2月 測影

1:2,500

0 50 100 200 300 400 500m

「この測量成果は、建設省国土院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量結果を使用したものである。 (承認番号)第10号(第1号)」

「この測量成果は、国土院院長の承認をうけて得たものである。 (承認番号)第15号(第1号)」

「この測量成果は、国土院院長の承認をうけて得たものである。 (承認番号)第16号(第1号)」

「この測量成果は、建設省国土院院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量結果を使用したものである。 (承認番号)第2号(第1号)」

「この測量成果は、国土院院長の承認を得て同院所管の測量結果を使用したものである。 (承認番号)第2号(第1号)」

「この測量成果は、建設省国土院院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量結果を使用したものである。 (承認番号)第2号(第1号)」

計画機関 草津市
作業機関 アジア航測株式会社

原標高は平成14年国土院告示第9号の規定による第I世標準高
撮影は北九州国土地院
図例に示したある原標高はメートル単位
方眼は0.5メートル
図例に示したある原標高はメートル単位
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル
「国土地院告示第9号(第1号)」
「国土地院告示第9号(第1号)」